

LS研 研究分科会、短期分科会テーマ推移(2008～2012年度)

短期分科会テーマ
 最優秀、優秀、佳作(2009年度よりそれぞれLeading-edge Systems研究、最優秀賞、Leading-edge Systems研究、優秀賞、Leading-edge Systems研究賞)

2008年度

2009年度

2010年度

2011年度

2012年度

IT戦略
人材育成

技術技法

管理運用

IT戦略
人材育成

技術技法

管理運用

新規分野

- 経営に貢献するIT投資評価方法
- 情報システム部門が主導する現場業務改善
- 利用企業の観点からのSaaS
- 情報システムによるグリーンITへの挑戦

- 情報システム部門による利用部門の業務改革アプローチ手法
- ユーザー企業におけるIT人材の効果的な育成
- プロジェクトマネージャーの実践力の育成方法
- コールセンターのマネジメントの方向性
- 情報システム部門におけるバンドミック対策
- オフショア/ニアショア開発における課題と実践的施策

- IT投資事後評価の仕組みとIT部門の役割の研究
- クラウドコンピューティングを見据えた情報システム部門のあり方
- ユーザー企業における上流工程人材の効果的な育成
- IFRS国際財務報告基準の導入に伴う問題点・課題の検証
- 高度な信頼性を求めるシステムのための形式手法の適用

- 企業のグローバル事業展開を支えるIT部門の対応
- 全社情報システム構築立案ができるIT人材育成方法
- 東日本大震災を教訓としたBCPの検証と今後の対策
- 事前戦略に貢献できるICTの活用

- 情報システム部門のよりサービス化に向けた変革
- 現場業務の可視化で業務改革に取組む取組む情報システム部門の人材について
- 運用業務から企画への反映
- 情報システム部門におけるビジネスアナリストのあり方
- ビッグデータによる経営貢献
- 震災を考慮したICTインフラの継続性について

- 企画プロセスと要件定義プロセスの作業の明確化
- 利用者部門を主体としたユーザーインターフェース設計の進め方
- システム強度を左右する非機能要件の明確化
- Webアプリケーション見積りの精度向上
- Webアプリケーション基盤と開発環境
- Ruby on Railsによるアプリケーション開発
- 仮想化技術の活用
- 企業内ビジネスコンテンツのあり方～効果的なECMの構築に向けて～
- 次世代企業ネットワークのあり方

- 上流設計工程におけるユーザーレビュー技法
- 利用部門を中心とした外部設計の進め方
- 利用者に分かる非機能要件の捉え方
- システム開発におけるテスト計画
- 次世代Webアプリケーションの開発手法
- SaaS導入と活用のポイント
- クラウドコンピューティングの適用

- 業務プロセスとITの可視化・分析技法の研究
- 要件定義から設計へのトレース方法のあり方
- 仕様変更柔軟に対応できる開発手法の研究
- 開発工程における変更管理のあり方
- システム開発見積りにおけるリスクの捉え方
- クラウド開発・構築技術の研究
- クラウド環境におけるデータベースのあり方
- IT活用による環境負荷低減の研究
- プロジェクトに有効なPMOのあり方

- BPMによる業務プロセスの可視化と活用方法
- 事業戦略や高度なシステム要件と連携した企画プロセスの進め方
- 上流工程におけるテスト計画策定方法
- システム構築に基づく効果的なテストシナリオの作り方
- OSSの活用とリスク管理のあり方
- クラウドアプリケーション開発技法の研究
- クラウド環境でのネットワーク運用設計のあり方
- クラウド環境におけるBCPのあり方
- 統合コミュニケーションのあり方と業務への適用
- クライアント仮想化の導入と構築

- クラウド時代の情報システム企画の進め方
- ハイブリッドクラウドインテグレーションの適用技術
- ビッグデータ分析による情報活用手法
- システムメンテナンスにおける影響調査とリグレッションテスト手法の標準化
- テスト網羅性に基づく品質の向上
- モバイル・タブレットを利用したクラウド時代の新たなセキュリティ対策
- スマートデバイスにおけるアプリケーション開発技法の研究
- アジャイル開発における開発技法の研究

- TPSによるシステム開発の現場力の向上
- 業務アプリケーションログ分析による業務改善
- 情報セキュリティ対策の効果測定方法
- ネットワークセキュリティ対策の最適化
- ITサービスの品質向上
- アイデンティティマネジメント統合ID管理によるセキュリティ強化
- ITIL Vへの適用に向けての検討

- 情報セキュリティガバナンスのモニタリングと企業活動報告書の作成
- TPSによるシステム開発現場のカイゼン～変動対応力の向上～
- ITILによる開発と運用保守の連携のあり方
- 企業価値を向上させるアプリケーション運用保守の確立
- ヒューマンエラーに起因するシステム障害の予知・予防
- ネットワーク運用の見える化～ネットワークトラブルの早期発見～

- ITIL V実装へのアプローチ
- 企業活動を支えるアプリケーション運用保守のあり方
- 運用プロセスとドキュメント記述形式の標準化による品質向上
- 仮想環境におけるネットワーク運用管理
- 仮想環境における運用の効率化
- システム障害の予防策立案のためのリスクの捉え方

- クラウド環境でのセキュリティの捉え方
- クラウド時代における運用・保守のあり方
- 効率的な運用保守体制のあり方
- アプリケーション障害復旧スピードアップのための施策・体制のあり方
- システムメンテナンス時のレベルダウン防止策

- クラウド利用におけるセキュリティ管理のあり方
- ハイブリッドクラウド環境におけるネットワーク運用のあり方
- クラウドにおける運用保守の変革
- 効率的な運用保守実現に向けた企画・開発工程と運用保守工程との連携のあり方

官民情報連携による新しい日本の創造